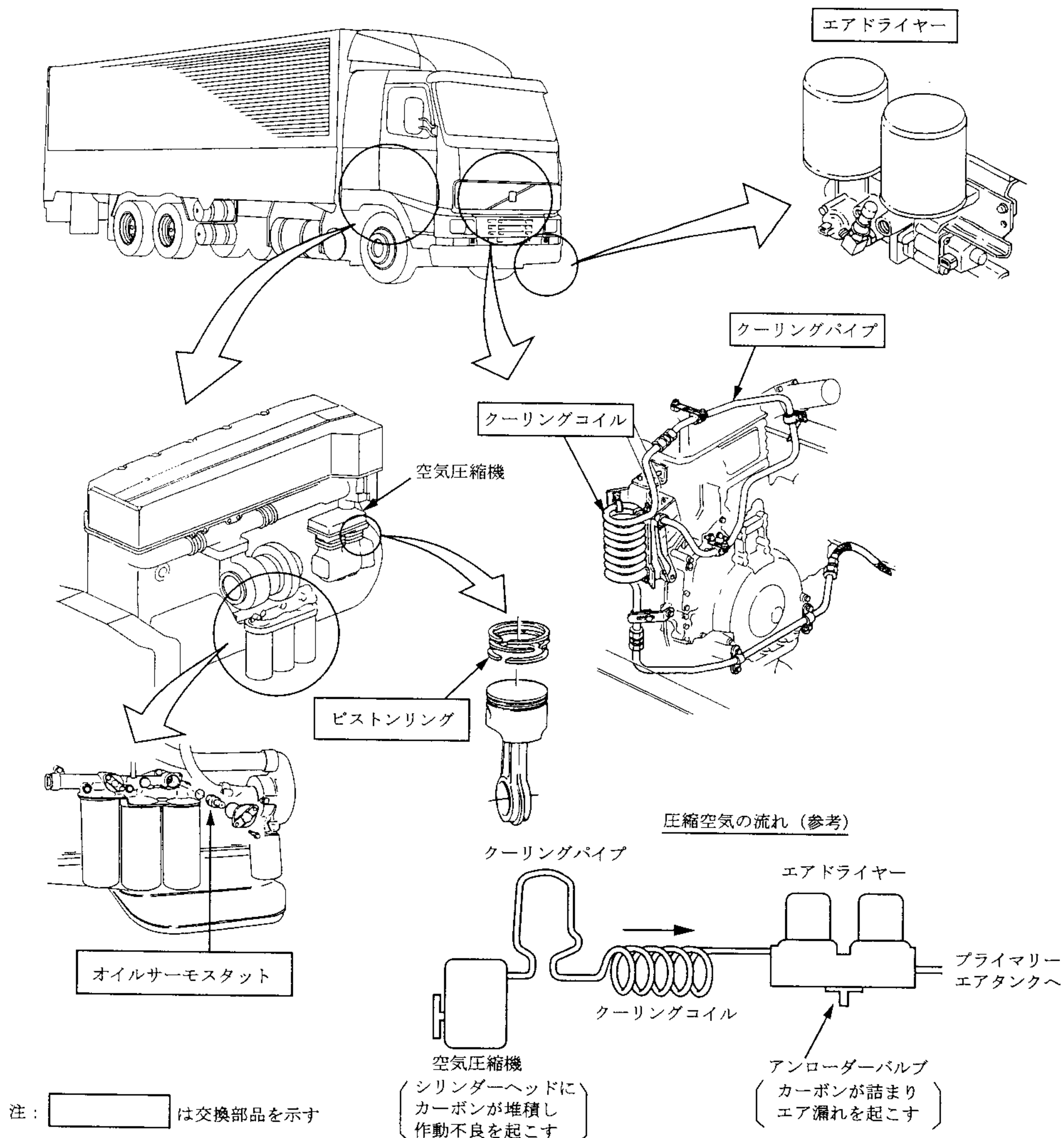


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

エアサスペンション装着車の制動装置において、圧縮空気を供給する空気圧縮機のピストンリングの形状が不適切なため、潤滑油の漏れ出す量が増加し、そのままの状態で使用を続けると、潤滑油が圧縮空気の熱により炭化しカーボンとなって堆積して、空気圧縮機の作動不良・エアドライヤーからの圧縮空気漏れが発生することがあり、最悪の場合、圧縮空気が充填されず、制動力が不足するおそれがある。

改善の内容

- 全車両、空気圧縮機のピストンリングを対策品と交換する。
- 全車両、空気圧縮機のシリンダーヘッド、クーリングコイル及びクーリングパイプを新品と交換する。
- 全車両、エアドライヤーを新品（旧型が装着されているものは新型の新品）と交換する。
- オイルサーモスタットが装着されている車両は、オイルサーモスタットをプレッシャーバルブと交換する。
- クーリングパイプが装着されていない車両は、クーリングパイプを取付ける。

識別

空気圧縮機のクランクケース後部に黄色のペイントを塗布する。